

令和2年度 給水装置工事主任技術者試験 正答番号一覧

科目名	問題番号	正答番号
公衆衛生概論	問題1	1
	問題2	3
	問題3	2
水道行政	問題4	2
	問題5	1
	問題6	4
	問題7	1
	問題8	5
	問題9	2
	給水装置工手法	問題10
問題11		2
問題12		3
問題13		3
問題14		5
問題15		2
問題16		4
問題17		1
問題18		5
*問題19		- (別頁参照)

科目名	問題番号	正答番号
給水装置の構造及び性能	問題20	4
	問題21	2
	問題22	4
	問題23	2
	問題24	2
	問題25	3
	問題26	1
	問題27	3
	問題28	4
	問題29	5
給水装置計画論	問題30	3
	問題31	2
	問題32	3
	問題33	4
	問題34	3
	問題35	2
給水装置工事事務論	問題36	1
	問題37	1
	問題38	5
	問題39	2
	問題40	4

科目名	問題番号	正答番号
給水装置の概要	問題41	3
	問題42	4
	問題43	5
	問題44	2
	問題45	3
	問題46	4
	問題47	5
	問題48	3
	問題49	5
	問題50	5
	問題51	1
	問題52	5
	問題53	3
	問題54	4
	問題55	3
給水装置施工管理法	問題56	4
	問題57	1
	問題58	2
	問題59	4
	問題60	1

* 問題 19 について

この問題は、選択肢（４）の記述にある「10 倍以上」が誤りで、正しくは「4 倍以上」であり、不適当なものとして正答が選択肢（４）としていた。

一方、選択肢（１）の記述にある「25 倍以上」は、日本ポリエチレンパイプシステム協会規格 J P K002 : 2020「水道用ポリエチレン二層管」を引用し、適当な選択肢としていたが、日本産業規格 J I S K6762 : 2019「水道用ポリエチレン二層管」では、「20 倍以上」となっており、これに基づけば不適当な選択肢となる。

以上のことから、問題 19 については正答なしとし、**受験者全員を正解**の扱いとした。

問題 19 給水管の配管工事に関する次の記述のうち、不適当なものはどれか。

- (1) 水道用ポリエチレン二層管(1種管)の曲げ半径は、管の外径の25倍以上とする。
- (2) 水道配水用ポリエチレン管の曲げ半径は、長尺管の場合には外径の30倍以上、5m管と継手を組み合わせて施工の場合には外径の75倍以上とする。
- (3) ステンレス鋼鋼管を曲げて配管するとき、継手の挿し込み寸法等を考慮して、曲がりの始点又は終点からそれぞれ10cm以上の直管部分を確保する。
- (4) ステンレス鋼鋼管を曲げて配管するときの曲げ半径は、管軸線上において、呼び径の10倍以上とする。